



## マンスリーレポート report

report

■2006年8月のマンスリーNEWS

### 残暑お見舞い申し上げます。

皆様、大変暑い中いかがお過ごしでしょうか？

お体を大切にお過ごしください。

アークル社員一同より

#### ■コラム

#### ■いよいよ、秋商戦突入準備です。

この暑いのに何を言ってるの？としかられそうですが、当社内では秋の商品、自販機の切り替え等の準備がどんどん進んでいます。

秋の商戦と言えば、もちろんコーヒー中心の話題となります。

新商品ではサントリーは4種類の新コーヒーを発売します。

ダイドーは「D-1」に更に力を入れていくようです。

それから忘れてならないのはお茶です。この秋は「濃いお茶」が各社とも出てきます。

サントリーは「伊右衛門・濃いめ」が新たに参入されます。さあどうなるのでしょうか？

ところで、当社の自販機のホット切り替え予定を出しておきますので皆さん参考にしてください。

少し早めの展開となりますが、各営業担当者が約100台前後の台数を持っているため早めに展開していかなければ間に合わないためです。ご了承ください。

**ダイドー 1箇所（4～5アイテム）のホットへの切り替え：8/21スタート9/30完了**

**サントリー 2箇所（8～10アイテム）のホットへの切り替え：9/21スタート10/20完了**

ダイドーは最初に1箇所の切り替えを行い、さらにその後もう1箇所か2箇所の切り替えをしていく2段階スタイルですので、少し切り替えのタイミングが早まります。

そうすることによって、より極め細やかなセッティングが出来ることとなります。

## ■コラム

### ■ サントリー新商品情報



BOSSBIGIN!(ビギン) 写真左

BOSSWEB(ウェブ) 写真右

BOSSヴェネチア (エスプレッソ)

BOSS憩(いこい)

と4種類の新製品コーヒーです。

その他では先月号でお伝えした黒ウーロン茶が10月17日自販機用商材として発売されます。

ただし、価格は170円の予定です。

セットをご希望のお客様はご連絡ください。

## ■コラム

### ■ ダイードリンコ新商品情報



ダイドー新商品です。

TI-HAシリーズレモンティ、アップルティ、ミルクティがおすすめです。

## ■コラム

### ■ 缶コーヒーの微糖ってどれくらい微糖なの？

どれを買おうか迷ってしまうほどたくさんの種類がある缶コーヒー。

「微糖」や「早挽(び)き」といった種類のものにはどんな基準があるのだろうか？

「微糖」の表記は国が定める健康増進法の栄養表示基準に基づいていて、大ざっぱに分けて「絶対表記」と「相対表記」の2種類がある。

絶対表記の場合、飲料中の糖類が2.5グラム/100ミリリットル以下ならば、メーカーは"低い"控えめ"少ない"といった表現を無条件に使用できる。

これは缶コーヒー1本分(190ミリリットル)あたり角砂糖1個程度の分量だ。

分かりづらいのが相対表記の場合。

各社が独自に定めた糖類量の"標準値"からマイナス2.5グラム/100ミリリットル未満なら、「当社標準品に比較」という注意書き付きで「微糖」のような表現を使用できるのだ。

ただし、この場合は消費者の混乱を避けるために日本コーヒー飲料協会が定める標準値を採用するメー

カーも多いという。

同協会では7.5グラム/100ミリリットルを「業界標準値」としている。

この標準値を採用している「微糖」表示は糖類5グラム/100ミリリットル未満で、角砂糖2個程度に匹敵する分量になる。これだと、絶対表記の場合と差が出てしまうが.....。

「平成8年に健康増進法の栄養基準制度ができた際、当時の各社の標準値を調査して決定しました。

微糖の割に甘いという声もありますが、それは個人の嗜好（しこう）ですから.....」（日本コーヒー飲料協会）

ちなみに缶や紙パックなどの製品だと、100ミリリットルあたりの生豆使用量が5グラム以上なら「コーヒー」、2.5グラム以上5グラム未満なら「コーヒー飲料」となる。1缶の中にコーヒー豆より糖類の方が多いいなんてこともあるのだ。

また、「早挽き」や「深煎り」などの表示にはこれといった規定がない。同じ「早挽き」でも、文字通り挽いてすぐのものから、24時間以内に抽出すれば「早挽き」としているものまで、各メーカーによってまちまちだという。

## ■コラム

### ■西澤君の比叡山管理者研修日記

当社では、新任管理職については必ず管理者研修に参加しなければならない決まりがあります。

「精鋭・リーダーへの道」という合宿スタイルの研修会で決してよく聞く「地獄の特訓」ではありません。

当社海老名（営）のチーフ西澤浩二が比叡山のその管理者研修に参加してきました。今月号ではそのレポートを彼の日記を載せることで皆様にお届けします。

ちなみに西澤浩二は6月号のマンスリーNEWSで紹介しています。33歳新婚のナイスガイです。



比叡山 西教寺



本堂（総檜造り）

聖徳太子の創建と伝えられる天台真盛宗[てんだいしんせいしゅう]の総本山。

信長の比叡山焼き打ち後、坂本城の城主となった明智光秀の尽力により復興した。

入母屋造の本堂(重要文化財)、桃山様式を伝える客殿(重要文化財)、小堀遠州作庭の客殿の庭などみどころも多い。

皆さん始めまして。海老名（営）西澤浩二です。実はこの研修の日記をマンスリーNEWSに載せるというチャンスをいただき大変光栄に思っております。本当に感じたままを表現しました。さあどうぞ。

私（株）アークル海老名営業所西沢は18年7月1日から7月3日の2泊3日で合宿研修へ行って来ました。

場所は滋賀県大津市にあります比叡山坂本の西教寺というお寺です。

研修の名前は、「精鋭リーダーへの道」という（株）エデュースが開催している研修で、その名の通りリーダーとしての立場と役割を理解し、自分自身の現状を見つめ直し、意識革新に自らが目覚め、行動に改革を起こすというものです。

弊社では、管理職になる為には必ずこの研修に行くという決まり？みたいなのがありまして、先輩の方々は全員行っているのです。

その為、行く前から色々な噂は聞かされてきました。軍隊みたいに厳しく、時間に追われ、いつでも大声で、携帯電話や財布を没収されるなど・・・

研修帰りの人はみんな声がかれていた事を思い出しました。

7月1日8時30分に西大津駅に集合でしたので、私は、ビジネスホテルに前泊をしてその日の為に備えました。

ここまで来たら嫌な気持ちは吹っ切れ、こんなにすごい研修は最初で最後だと思い楽しんでみようと思いました。

研修中の生活規則の説明があり、携帯電話、財布を没収され、まずは自己紹介を教壇の上で大声にて書かれていました。

この人が講師なんだと思いその場で待っていると、1人、2人と参加者が集まり、集合時間までに3人集まりました。もしかして3人でこの研修をやるのか？とっていると、H講師の方から今回は7人ですが4人遅刻ですので先に行きますと怒りの声で言われ、タクシーで会場である西教寺に向いました。

到着するともう一人の講師でありますK講師待機。西教寺内の研修センターへ

行く途中に1人の遅刻者が合流し、そのままちょっと大きめの教室に入り、そこには長机と椅子が1人分ずつ用意され、机の上には、名前の札が置かれていました。遅刻してきた参加者が前に立たされ待機する事40分程で1つの会社の3人のメンバーが遅刻をして入ってきました。講師の2人は研修が中止になってしまうぐらい激怒をして、1時間遅れにて研修がスタートしました。

研修中の生活規則の説明があり、携帯電話、財布を没収され、まずは自己紹介を教壇の上で大声にて発表し、声がでてなければ何度も何度もやり直しをさせられました。午前中は講師の方々の気合の入り方に圧倒され終わってしまいました。昼食の時間が来ましたが毎回食事の前には必ず1分間スピーチをやり、毎回2人ずつ与えられた課題についてその場で1分間スピーチを行い、終了後、内容について良い所、改善すればもっと良くなる所、を意見として言います。それをやってからやっと食事になります。

午後からの講義の時間は決められており、5分前には、机に座っていなくてはなりません。午後の講義が始まり、「リーダーシップの定義・本質」「リーダーシップを発揮する為の条件」について経営の目的を全うする為にメンバーの力を集中動員し、成果をあげる事。リーダーシップとは信頼を得て、目標の達成に向けてメンバーの影響力を発揮しなければならないという講義内容でした。夕方から、参加者7人を2班に分け「リーダーとしての現状認識」についてグループ討議を行い、グループ内でリーダーとしての欠けているところを80項目を上げ、そのうち2つを問題点として課題に上げ、根本原因と改善方法を考え、まとめた物を発表します。一番考えさせられたのは根本原因で、問題点を掘り下げて掘り下げて本当の原因をつきとめるという事でした。考えさせられた結果、自分自身の心の問題であったり、甘えや、言い出す勇気であったりという事でした。明日は、本日グループで行った事を個人で考える為、個人個人の現状認識を書き出すという宿題を出され1日目は終了しました。

1日目を終えて、時間が分単位で決められ、講師の方々の気合の入り方に驚き雰囲気になれるのに精一杯でした。

## 7月2日（2日目）

6時に起床、6時30分から体操を兼ねた朝礼を行い、1分間スピーチをし、朝食です。8時から講義が始まり、朝一番から基本動作訓練という発声訓練を行います。ハチマキに自分のリーダーとしての足りない所を書き、頭に巻き、体全体に力を入れて大声で叫ぶという事をやりました。叫んでいる本人以外の方は「がんばれ」とか「もっと声をだせ」とか励ましの言葉を掛け合い、その人が最大限出来るようにみんなで言い合います。

私は、これをやった時に誰も知らない7人が集まった研修であるのに、すごく身近で、一体感を感じ

ました。この研修でこんな事を感じるなんて予想外でした。ほとんどの人が声を嗄らし、酸欠状態になり気分が悪く、顔色が変わる人もいましたが気合で全員乗り切っていました。終了後、昨日の現状認識である「リーダーとしての私の課題と改善の方法」について発表し、昼食後も何回も何回も考え、発表の繰り返しでした。

2日目は、自分の根本原因を知り、今まで業務の中でリーダーとして何が足りないかをすごく見つめ直す一日でした。

## 7月3日（3日目・最終日）

最終日の朝です。みんな疲れもありましたが最終日という事で明るかったです。前日同様に、6時起床で、朝礼、朝食。

8時から講義が始まり、「リーダーシップを発揮し、業績を上げる為の実行計」を作成し、通常業務に戻った時に行う改善の具体的対策とスケジュールを決めました。

この計画書について、講師の方々と個人面談を行い、励ましの言葉を頂きました。この3日間、本当に厳しかった講師の方々が、自分の弱い部分を見抜かれ、それについて真剣に教えて頂いた事に、心の底から「ありがとうございました」という言葉がでました。昼食後は、教壇にて決意表明をしたのですが、講師の「これが最後の講義だから悔いのない様に」という言葉が言われ参加者全員、大声で、気合の入った決意表明が出来たと思います。

終講式の時は、最初は不安でいっぱいでしたが研修に参加できて良かった事。2泊3日を全力で成し遂げた充実感。終わったという安心感。色々な思いがありましてとても感動しました。

夕方、15時には最初の待ち合わせ場所に戻り、参加者7人と別れを告げ、神奈川まで新幹線に乗り、少し余韻にりながら帰ってきました。

このような機会に恵まれたことに感謝し今後も自分なりにがんばっていこうと思っています。

西澤 浩二

### ■コラム

#### ■国際自販機展示会「in 上海」



入り口



大連富士電機

さる7/20～22まで中国上海にて「第3回国際自販機展示会」が開かれました。

毎年成長著しい中国経済ですが自販機の市場も確実に伸びて来ています。

この展示会を見てきました。来月号でレポートしていきます。

お楽しみに。

### ■コラム

#### ■O会計のM君

去る7月半ば、当社の面倒見てくれているO会計のO先生より直接の担当者M君が辞めることになったのでという連絡をいただきました。

M君といえば当社を担当して約2年、経営に関する本が大好きでとても勉強している好青年です。年齢はまだ30歳なのですが、知識はとても豊富で彼にはたくさんの影響を受けています。特に未来会計を得意分野として、将来に向かって会社をどう経営すべきか？という事に関しては多くのことを学びました。

O先生から連絡を受けすぐにM君に携帯に連絡しました。辞める理由はもっとステップアップしてい

たいと理由だからだそうです。とても、残念でさびしい気持ちになりました。そして、彼に対する感謝の念も湧き出てきました。

彼が私達にしてくれたことを思い出しました。

- ・ 自費で経営セミナーによく行き、そのテープを聞かせてくれました。
- ・ よい本があるとすぐ紹介してくれました。
- ・ 当社の経営理念を新たにしようというきっかけをくれました。
- ・ 人としての倫理の大切さを教わりました。

人間は平穏にしているときは人のありがたさに気づかないものです。

辞めると聞いてから彼に対する感謝の念が湧き出てきます。

M君に先日いただいた、清水英雄著「ありがとう」という詩集の中に以下のような詩がありました。

## ありがとうがみえてくる

満ち足りて 平穏無事な 時には  
なかなか みえない ありがとう

足りなくて 困って悩んで いる時に  
やっと みえてくる ありがとう

でも 私は いつも  
ありがとう の気持ちを 大切にしたい

そんな時には  
一歩 さがって みつめてごらん  
一段と頭を低くして  
下から みつめてごらん  
ありがとう の本質が  
きっと しっかり みえてきて

心から  
ありがたい と思うから  
心から  
ありがとう と言えるから

M君本当にありがとうございました。更なるステップアップを実現して多くの人に影響を与えてください。

ゴルフたまには一緒に行こうね・・・

■コラム

■アークルの人達ブログ・絶好調連載中です!

小田原所長のHさんのブログはなんと毎日更新されます。ファン急増中!  
(かなりの肉体派です。今でも100kgのベンチプレスをする男です。)

ペケペケ1号2号は自販機開発課のメンバーです。

彼らのブログはとにかく面白い！！普通の人の感覚とはちょっと違うぞ！

○長のM君の杭州の旅も面白い。食ってばかり・・・

番外編 in 上海 買い物編・食べ物編・マッサージ編アップしました！是非ご覧下さい。

こちらからどうぞ→<http://www.ar cru.com>

今月は以上です。来月号もご期待下さい。

#### ■本年度のマンスリーNEWS

➡	2006.07	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>
➡	2006.06	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>
➡	2006.05	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>
➡	2006.04	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>
➡	2006.03	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>
➡	2006.02	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>
➡	2006.01	<a href="#">アークル マンスリーNEWS</a>

#### ■マンスリーNEWS アーカイブ

➡	最新	<a href="#">マンスリーNEWSトップページ</a>
➡	2005年度	<a href="#">2005年のマンスリーNEWSアーカイブ</a>
➡	2004年度	<a href="#">2004年のマンスリーNEWSアーカイブ</a>